

就職・進学支援

1. 就職支援について

本学は「就職支援室」を事務室内に設置し、就職支援係（各専攻の就職支援担当教員と就職支援担当事務員で構成）がチューターと連携しながら学生の就職をサポートしています。

就職支援の内容は以下のとおりです。

(1) 求人受理、求人票およびパンフレット等の管理・掲示

福井県をはじめ、全国の医療・保健機関からの求人を受け付けています。寄せられた求人票およびパンフレット等は就職支援担当事務員によって都道府県別に整理・管理され、過去3年分が閲覧できるようになっています。

(2) 学生就職情報の収集・把握と管理

1年次から定期的に就職に関するアンケート調査や面接をチューターもしくは就職支援担当教員が行います。

アンケートや面接で得られた情報はチューターもしくは就職支援担当教員がデータベースに入力し、就職支援担当事務員が情報を管理していますので、本格的な就職活動の際に希望に沿った医療・保健機関の紹介・斡旋を行えるようにしています。

特に、学内での情報閲覧が難しくなる3年次の臨床・臨地実習時には、就職支援担当事務員から就職支援担当教員に最新の求人情報が伝えられ、必要に応じてチューターもしくは就職支援担当教員が学生に連絡するなどの密なサポートを心掛けています。

(3) 就職指導・相談

適時、チューターもしくは就職支援担当教員が就職活動に付随する様々なことに関する指導を行っています。また、年間を通じて個別相談にも対応しています。特に内定取消、内定辞退の強要等はチューターもしくは就職支援担当事務員までご相談下さい。

(4) 就職活動を盛り上げるための就職支援行事の企画

卒業生講演会のほか、1年生・2年生には社会人、医療人の心構えを身につける目的のセミナーを、3年生（リハビリテーション学科のみ）には求人中の医療・保健機関の担当者を招いての合同就職説明会を企画予定です。